

平成20年度終了プロジェクト研究評価【総括評価】

研究課題名	達成目標・達成状況	評価	コメント
<p>小中一貫校における学校施設の在り方に関する調査研究 〔平成19～20年度〕</p>	<p>〔達成目標〕 施設一体型校舎の現状に関する実態調査等を行い、小中一貫教育にふさわしい学校施設の在り方を検討する。また、本研究の成果を文部科学省に報告し、次期の学校施設整備指針の改定に向けた検討に資することにより、小中一貫教育にふさわしい学校施設の整備推進を図る。</p> <p>〔達成状況〕 ○施設一体型校舎に関する初の全国的調査を行い実態を解明した。 ○小中一貫特有の学年区分、授業時間、行事、教員配置等の実態を解明した。 ○校舎面積、室の共有化、交流スペース等の施設面の特色を分析した。 ○上記成果をまとめた報告書を全国教育委員会等へ配布し、内容を周知した。</p>	<p>高い成果を出した 〔A〕</p>	<p>小中一貫教育校における施設一体型校舎の現状について、アンケート調査、事例調査、計画・設計の分析、児童生徒の行動など多方面から詳細に調査研究を進めており、その結果を的確に整理し、分かりやすくまとめている。</p> <p>施設一体型の小中一貫教育校の数自体が限られているため、今後、対象施設数の増加状況等を見つつ、さらなるフォローアップ調査等を行うことが期待される。</p>

※評価については、以下の5段階により行った。

S：非常に高い成果を出した、A：高い成果を出した、B：やや高い成果を出した、C：やや低い成果だった、D：低い成果だった

研究課題名	達成目標・達成状況	評価	コメント
<p>小学校における英語教育の在り方に関する調査研究 〔平成18～20年度〕</p>	<p>〔達成目標〕 研究協力校を対象に小学校における英語教育の基礎データを数多くの指導方法・指導内容とともに分析し、もって今後の小学校における英語教育の参考となる資料を提供する。</p> <p>〔達成状況〕 ○全国53小学校の研究協力校からデータを収集することができた。 〔内容〕・実施状況・カリキュラム等に関する詳細なデータ ・教材等の具体物 ・目標別調査（リスニング、スピーキング、アルファベットクイズ）データ ・児童質問紙調査データ 等 ○目標別調査及び児童質問紙調査のデータを用いて様々な分析を試みた（年間授業時間数とリスニングクイズの正答率や英語活動に対する意欲との関係性等）。 ○研究協力校全53校を訪問し、授業観察、資料収集、協議を行った。 ○平成21年2月に研究報告会の開催及び同年3月に成果報告書を作成した。</p>	<p>高い成果を出した 〔A〕</p>	<p>小学校における英語教育について、自治体の研究協力校を対象とした初の実証的調査を実施し、様々な基礎データを収集するとともに、授業の内容や方法について分析するなど、有意義な成果を生み出した。 今後、本調査研究の成果を積極的に発信していくとともに、小学校全校において外国語活動が実際されるようになった後も、データを引き続き収集していくことが期待される。</p>

※評価については、以下の5段階により行った。

S：非常に高い成果を出した、A：高い成果を出した、B：やや高い成果を出した、C：やや低い成果だった、D：低い成果だった

研究課題名	達成目標・達成状況	評価	コメント
<p>国際教育協力の在り方～我が国のこれまでの国際教育協力の評価に関する調査研究～ 〔平成18～20年度〕</p>	<p>〔達成目標〕 2000年の世界教育フォーラム以降の国際社会の動向を踏まえ、より効果的な国際教育協力の在り方を検討することを目的に、わが国の国際教育協力全般をレビューし、国際教育協力がもたらす国内へのインパクトを含めた総合的な実態分析・評価を行う。</p> <p>〔達成状況〕 関連文献の収集・分析を進める一方、外部有識者や関係機関の参加を得て研究会を開催し、研究発表、情報交換、問題意識の共有化を図った。また、教育委員会や学校を訪問して聞き取り調査等を行った。</p> <p>こうした3年間の研究成果をまとめ、①わが国の国際教育協力事業に対する取組みの歴史と現状、②国際的動向とわが国の経験からの発信の可能性、③主要政策ドキュメントの収集、を柱とする最終報告書を作成した。</p>	<p>高い成果を出した 〔A〕</p>	<p>文献資料に基づき我が国の国際教育協力の変遷等を明確にするなど、今後の政策形成に当たって必要となる情報や資料が整理され、有用な成果が得られた。</p> <p>今後、被援助国からの評価や国際教育協力の今後の展望の視点を含め、本調査研究のさらなる発展が期待される。</p>

※評価については、以下の5段階により行った。

S：非常に高い成果を出した、A：高い成果を出した、B：やや高い成果を出した、C：やや低い成果だった、D：低い成果だった